

初黄日地区

過去と未来、地域と自然の結節点

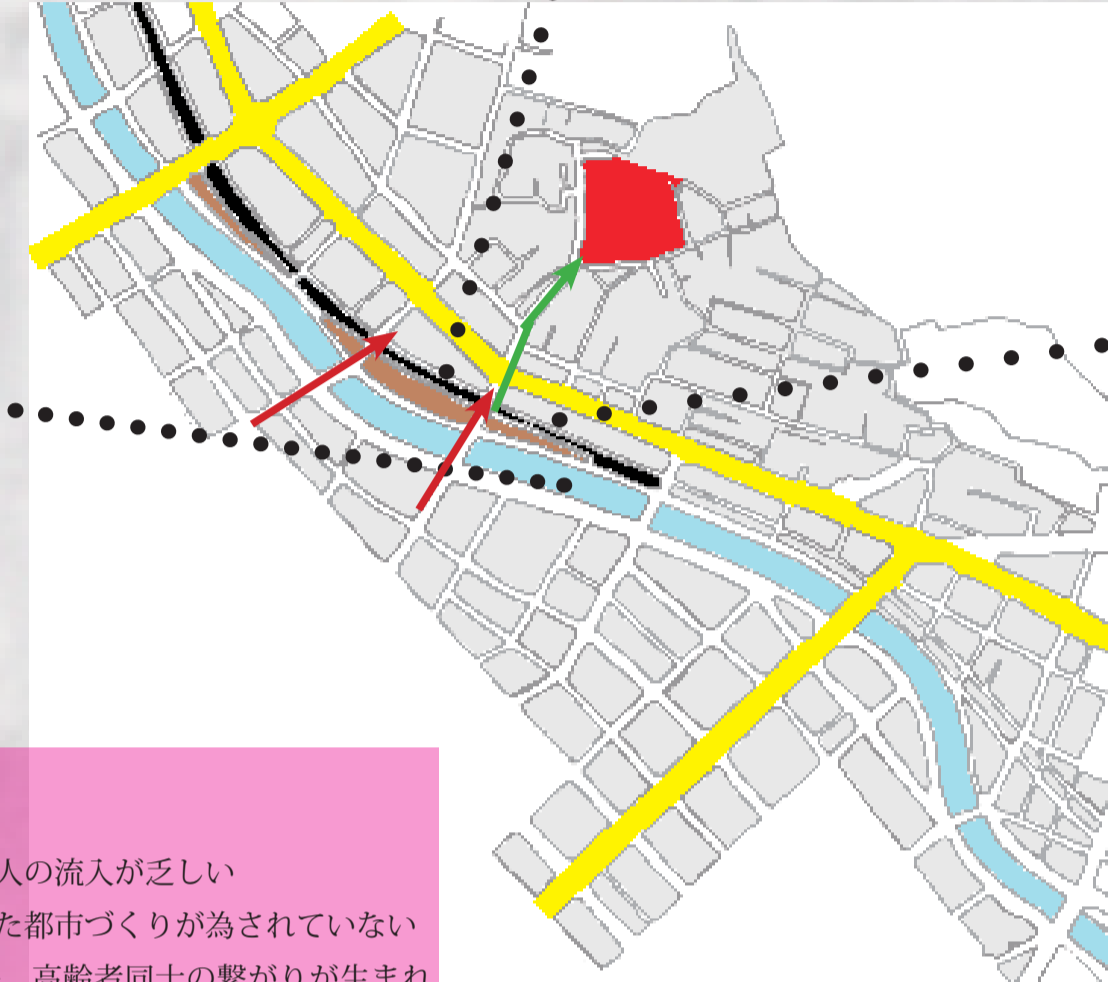
○高架横

- ・古く、簡易的な建造物が多く、耐火/耐震性に乏しい
- ・見通しが悪く、川沿いと高架下を分断し、イメージの悪化に寄与
- 防災的に問題のある建築物の取り壊して、公園や道路、公共性の高い施設に作り変える
- 見通し改善



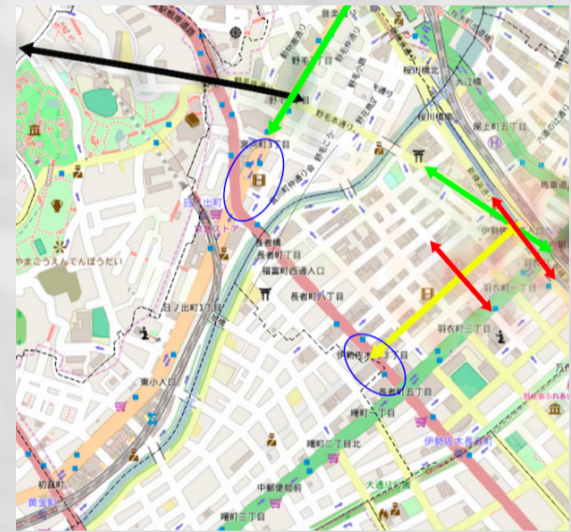
○川沿い

- ・ポテンシャルは高いが生かされていない
- 橋と川との結節点に公園、人のたまる場所を創出する
- 地域全体のイメージ改善
- 目抜き通りの設定 (矢印)
- 災害時の避難路を明確化
- 地区外の人にとって魅力的な空間に



○高架下

- ・暗く、見通しの悪い劣悪な景観
- ・地域に根付かないアート活動の場として使用
- 透過性の高いガードレールに作り変える
- 街灯設置
- 景観改善
- 通学路として利用
- 保育所設置
- 地域との一体感強化



○全体

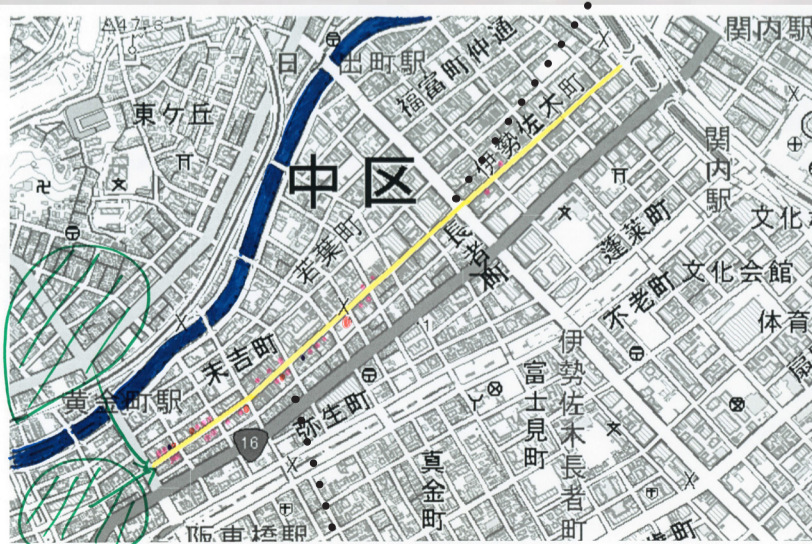
- ・治安に対するイメージが悪い
- ・伊勢佐木通りや野毛界隈からの人の流入が乏しい
- ・高齢者と家族連れの存在を考えた都市づくりが為されていない
- ・新規参入者と古くから住む住民、高齢者同士の繋がりが生まれるような空間が存在しない
- ほぼ使われていない川沿いの車道を廃止、歩道や公共性の高い施設に
- イメージの改善
- 災害に強い街

伊勢佐木町

関外地区の二本軸

伊勢佐木モール

周辺部に住宅街が多く、にぎあうポテンシャルが高い！



- ・前半部に比べ、人がかなり少ない
- ・獅子舞屋など、競争力の無い商店が多く、シャッター街化している。

大通り公園

スポーツ・イベントスペース

関外地区に不足している娯楽スペースの創出。テニス壁打ちやバスケなどができる場所や、イベントを開催できるステージの設置。

花と水のスペース

大通り沿い、駅の入口付近で人が多く行き来する場に噴水や花壇を設置して魅力的な場所に。

噴水
像
ランドマーク

休憩スペース

横浜商店街沿いに気軽に座って休憩できる場所。

多目的オープンスペース

普段は自由に使用できる芝生の開放的なスペース、災害時には有用な避難所として利用。

伊勢佐木モールを近隣住民が愛着のもてる屈指の商店街として再生するとともに、大通り公園を遊びや休息の場として住民が集まり、非常時には避難所として関外の防災拠点となる場所にする。この関外地区の真ん中を縦に貫く二つの軸を地域の行動の中心にすえ、住民にとって住みやすい街にしていく。

旧市街地の未来を考える

それぞれにそれぞれの特色や履歴

→旧市街を容易に一括りにすることはできない→3つにゾーニングして考察

真の「寿」町へ

～高齢者が暮らしやすい先進的モデルに～

・寿町の問題点

街を楽しめない

“人によりけり”

2015/05/02に投稿しました

合う合わないは本当に人によりけりな宿なんだと思います。同じように宿泊する人と楽しむと考える人には合うのかもしれませんが。私にとっては4階と5階の宿泊スペースに5階奥にしかトイレ・シャワーひとつという想像以上の共用具合にげんなりしました。元々治安？のいい場所っぽくはないこともあり、宿泊所内であろうと夜動きたくないのトイレも絶対夜は嫌だと思いました。同じ安宿なら近くにいいところがあったのでこちらにはもう二度と泊まらないかな・・・

・未来へつながる解決



自立できる状況がない

運動スペースの少なさ

外に留まれる場所がないこと

他者と交流できる場所が少ない



劣悪な景観



歩行者天国の実施

ベンチ・机の設置

街路樹・街灯の設置

店のオープン化

駐輪場の設置

公園の芝生化
空き地の農地化

空き部屋の活用

広場の形成

